

横笛保・飯・麦・阿)

- 12 69 01 こ権大納言のはかなく 権大納言の
保こ権大納言はかなく飯
12 69 01 うせ給にしうせにし飯
12 69 01 ちおしき いみしくちをしき保
12 69 02 おほかりいと おほかり保
12 69 02 六条の院にも 六条院にも飯麦阿
12 69 02 おほかたにつけて おほかた保
12 69 02 たに ナシ保麦阿
12 69 02 よに ナシ飯 たゝ麦阿
12 69 02 なくなるをは なくなるを保麦阿
12 69 03 ましてこれはあさ夕にとしころ保
12 69 04 おほしたりしかは たまひしかは保 おもほし
たりしかは飯
12 69 04 おほしいつる おもほしいつる保
12 69 05 つけて ナシ保
12 69 05 御はてはてなと保
12 69 05 す経みす行保麦阿 御すきやう麦阿
12 69 05 とりわき トトリわきて保麦阿
12 69 05 給ふ たまひけり保
12 69 06 しらすかほに しらすかほなる保
12 69 06 御有さま 御有様麦
12 69 06 み給ふにも 見給も阿
12 69 06 さすかに さすか麦阿
12 69 07 心さしたまふて こころさしたまひて保飯麦
阿
12 69 07 こかね かね飯
12 69 07 へちに ナシ保 つちに飯
12 69 08 しらてそしらて保

- 12 69 08 よろこひ ナシ保
12 69 08 きこえさせ きこえ保飯麦阿
12 69 08 大将の君も 大将の君麦阿
12 69 09 し給したまひ保 ナシ麦阿
12 69 09 一てつの宮をも 一条の宮にも保 一条宮をも
飯
12 69 09 程のほと保
12 69 10 給ふ ナシ麦阿
12 69 10 君たち きみたち きみ二削訂力保
12 69 10 御心のほとを 御こころはへのほと保 御心の
ほと阿
12 69 11 かくは思きこえさりきとおとつへもかう
まてはとおとつも保
12 69 11 なきあとにも なきにつけても保 なきあとも
飯
12 69 12 おほえ おほえの保
12 69 12 をもく おほく麦阿
12 69 12 ほとのみゆるに ほとみるに保 程をのみゆる
に飯
12 69 12 いみしう いみしく保
12 69 12 あたらしう あたらしく保 ナシ麦阿
12 69 13 つきせず つきませす保
12 69 13 二の宮も 二宮も飯麦阿
12 69 13 人わらはれひとわらへ保 人はらわれ
麦
12 69 14 給也 給けり麦阿
12 69 14 人めかしき 人めかしき 削訂力保
12 69 14 かたは かたを保

- 12 70 01 おほさるれとおほさるれとれけるヲ削ッテ
るれヲ書ク力保
12 70 01 このよをこの世のこと飯
12 70 01 おほしなやまし おほしなやまし麦阿
12 70 02 こそはこそ保
12 70 02 給らめ 給はめ飯麦阿
12 70 02 などと保
12 70 02 おほしやりて おほしやりつよつゝハナゾリ
書キ力保 おもほしやりて飯
12 70 02 なりたまて なりたまひて保飯麦阿
12 70 03 御てらみてら保
12 70 04 その又その保
12 70 04 やま トノやま保
12 70 04 所などの山きとにつけてはとこるなとこ
ろにつけて保
12 70 05 たてまつれ 奉り阿
12 70 05 御ふみこまやかなるこまやかなる御文の
保
12 70 05 はしにはるの野山はしにはるの野山は保ハ
るの野二削訂力保飯麦阿はしにはるのは
しに飯
12 70 06 心さしふかく ふかき心さに保
12 70 06 ほりいてさせて侍る ほりいてさせて侍る
保ほりいてたせたる飯
12 70 06 はかりにはかりを保
12 70 08 あるとあなると保
12 70 09 御まへ おまへ保麦阿
12 70 09 とも かと麦阿
12 70 09 あやし あやしく保

12 70 09 成けりなりけりと保 有りけり麦阿
 12 70 10 たいめん 御たいめん ミセケチアルカ保 た
 いめ麦阿
 12 70 11 なと なれと保
 12 70 11 かゝせ かき保
 12 70 11 給へり 給けり麦阿
 12 70 12 ふしも なき ことは なき保 ふしも なし
 飯
 12 70 12 ひしり ことは 御ひしり ことは 保
 12 70 12 なれと なれは飯
 12 70 12 けに ナシ保阿
 12 70 13 さまに さまに や保 さまにて 麦阿
 12 70 13 いとゝゝ いと 保 麦阿
 12 70 13 うしろ めたき づし めた なき保
 12 70 13 そふ かす そふ 麦阿
 12 70 13 いとゝゝ おしと いとゝゝ おしと 飯
 12 70 14 御かへり 御返飯 麦阿
 12 70 14 あや 御そ保
 12 71 01 たまふ たまはす 麦阿
 12 71 01 かきかへ かきたかへ 阿
 12 71 01 給へり けるかみの たまへるかゝせにつきて
 保
 12 71 01 み木 ちやつの きちやつの 飯 御丁の 麦
 阿
 12 71 01 ほのみ ゆるを 見ゆるを 保 飯 ほの 麦阿
 12 71 02 とりて ナシ 麦阿
 12 71 02 み給へは 御覽すれば 保
 12 71 02 はかな けにて はかな けに 削訂力 保

12 71 03 づし めた けなる いとゝゝ 世を いかにおほえ
 なりに けるにかと づし めた けなる と づし
 削訂力 保
 12 71 04 なるに を 保 に 麦阿
 12 71 05 づつくし づつくし 保
 12 71 05 らうた けなる らうた けなり 飯
 12 71 05 御ひたひかみ 御ひたひかみに 保
 12 71 06 つらつき の つらつき 麦阿
 12 71 06 おかしさを かし け 保
 12 71 06 給て たまふか 保
 12 71 06 いみしう いみしく 保
 12 71 06 たてまつり たてまつり 保 ナシ 麦
 12 71 07 かうは かくは 保
 12 71 07 おほさるれば おもほさるれば 保
 12 71 08 はかり ナシ 保
 12 71 08 へたてゝ へたゝて 飯
 12 71 08 こよなう ナシ 保
 12 71 08 うとゝゝ しうは あらぬ うとゝゝ しからぬ
 保 うとゝゝ しうは あらぬ 飯 麦阿
 12 71 09 もて なしきこえて そおはし けるも て なして
 そきこえ 給保
 12 71 09 わか 君は めの どの もとに ね 給へり ける おきて
 はひいて 給て わかき みを きたまひて はひ
 いて たまへり 保
 12 71 10 ひきまつはれ ひきまとはし 保 ひきまとはれ
 麦阿
 12 71 10 たてまつり ナシ 保
 12 71 10 さま ナシ 飯
 12 71 10 づすもの に づす物 保

12 71 11 からの ナシ 保
 12 71 11 こもんの こもん 麦阿
 12 71 11 こうはいの こうはいの 削訂力 保
 12 71 11 御そのすそ 御そ保
 12 71 11 なかく なかう 麦阿
 12 71 11 しと けな けに ナシ 保 しと けな けにて
 飯
 12 71 11 ひきやられて 御身はいと あらはにて ナシ
 飯
 12 71 11 ひきやられて ひきやり たまひて 保
 12 71 12 いと ナシ 保
 12 71 12 うしろの たゝし 保
 12 71 13 けつりて つくりたらむ けつりて つくり
 たらぬ 削訂力、ミセケチアルカ 保 けつり
 たらぬ 阿
 12 71 13 やうなり やうに 保
 12 71 13 かしら 御くし 保
 12 71 14 ことさらに ナシ 麦阿
 12 71 14 づつくし づたく 保
 12 72 01 まみの ひらかに まみのゝ ひらかに 保 さみの
 ひらかに 飯
 12 72 01 はつかしうか ほりたるなどは はつかしきか
 ほりなんと 保
 12 72 02 かやうに かやうに 保 かやうに 飯
 12 72 02 物を を 麦阿
 12 72 03 にたてまつらす にたてまつり 給はす 飯
 12 72 03 今より けたかくものゝゝしう けたかくいま
 より 保
 12 72 03 みえ 給へる けしき みえ 給を 保

12 74 04 いざりいりつる いざりいりける保 いざりに
 つる飯
 12 74 04 けはひとも けはひ保 けはひも麦阿
 12 74 04 をとなひも おとなひ保 麦阿 をとなひも飯
 12 74 05 にほひ けはひ保
 12 74 05 たいめん たいめ保 飯 麦阿
 12 74 05 給て 給麦阿
 12 74 06 物かたりとも 御物かたり保 物かたりなど
 飯
 12 74 06 人しけくて物さはかしく ひとさはかしく
 保 人しけくものさはかしく飯 麦阿
 12 74 07 君たち きんたち保
 12 74 08 けたかく けたかう飯
 12 74 08 花とも はなとも 保
 12 74 08 むし むかし阿
 12 74 09 みわたし みはたし 麦 わたし阿
 12 74 09 わこんを わこんのあるを保
 12 74 10 よく よう飯
 12 74 10 ひきならしたる ひきならしたまへる保
 12 74 10 ひとかにしみて ひとかにうつりて保 人かり
 しみて飯
 12 74 10 なつかしう なつかしく保
 12 74 11 あたりにわたりに飯
 12 74 11 ことなくて ことなく保 事もなうて 麦
 阿
 12 74 12 たつる たつ麦阿

12 74 12 おもひつゝけつゝ 思ひつゝけて保
 12 74 13 給ふ 給へは保
 12 74 13 こきみの こ君の の上カラ 君ヲ書ク保
 12 74 13 ひき ひきならし保
 12 74 13 おかしきてひとつ めつらきて飯
 12 74 13 てひとつてひとつ 削訂力保
 12 74 14 いと ナシ保
 12 74 01 にも にそ保
 12 75 01 かし ナシ 麦阿
 12 75 01 うけたまはり つけ給麦阿
 12 75 01 あらはして あらはいて保
 12 75 01 たえにしたちし 麦阿
 12 75 02 なこりを なこり保
 12 75 03 侍へめる はへめる保 待める飯 麦阿
 12 75 03 おまへにて 御まへにて飯
 12 75 03 女宮たちの 姫宮たちの飯
 12 75 03 とり／＼の 御こと々も 御ことのねとり／＼
 に保 とり／＼ 御こと々も 阿
 12 75 04 給しにも 給しついでにも保
 12 75 04 かやつの この 麦阿
 12 75 04 おほめかしからす たと／＼しからす保
 12 75 04 さためきこえ ことわり保 さため給聞え
 麦
 12 75 05 あらぬさまに あさましく 麦阿
 12 75 05 ほれ／＼しうなりて ほれ／＼しくて保 ほ
 れ／＼しくなりて 麦 つれ／＼しくなりて
 阿
 12 75 05 つまにと つまと飯 麦阿

12 75 06 み給ると みたまふると 保 飯 見給と 阿
 12 75 06 ことはりの ことはりなる保
 12 75 07 うちなかめて うちなかめたまひて保
 12 75 07 ことは ことを保
 12 75 07 給へれば たまへは保
 12 75 07 かれ かれは保
 12 75 07 こゑに こゑに保
 12 75 08 ものむつかしう ものむつかしく保
 12 75 08 おもふたまへ おもひ給へ飯 思給麦阿
 12 75 09 きこえ給を のたまへは 保 聞え給麦阿
 12 75 09 中のを なかのを保
 12 75 09 ことに ことに保
 12 75 09 こそは こそ保 麦阿 こそは飯
 12 75 10 こそ ナシ保
 12 75 10 うけたまはらむとは つけ給らんと 麦阿
 12 75 10 きこえつれ きこえつるなり保
 12 75 10 みす 御す 麦阿
 12 75 10 ちかく ちかくに保
 12 75 11 給へと 給保
 12 75 11 とみにしも とみにも 麦阿
 12 75 11 つけひき きいれ保
 12 75 13 き 給ふらんかし ナシ 補入符号アリ、傍記
 ヲ削ル跡アリ保
 12 75 14 いと た保
 12 75 14 給へるも たまふ保
 12 75 14 おくふかきこゑなるに おくふかくこゑるに
 くきこゑなれば保
 12 75 14 心 心も保

12 76 01 中ノノに中ノノにおかしう麦阿
 12 76 01 おもほゆれはおほゆれは保麦阿
 12 76 01 いたとなつかしきねにナシ麦阿
 12 76 01 ひとこれもと保
 12 76 01 ひき給ひき給すのうちにきかせたてまつ
 保ひき給てみすのうちにきかせ奉る麦阿
 12 76 02 おもひをよひかほなるはおもひのをよひか
 ほなるは保思をよひかほなる阿
 12 76 02 これはナシ飯
 12 76 02 給へくやとて給へくやとてこそと保
 12 76 03 すのちをナシ保みすのちを飯麦阿
 12 76 03 そののかし(さそひ)そののかし(保
 12 76 03 きこえきこへさせ保
 12 76 04 宮はたゝ宮いたう麦阿
 12 76 05 いはぬもいふにいはぬをいふに麦阿
 12 76 06 給に給に保
 12 76 06 いさゝかいさか飯
 12 76 07 ことよりかほにことよりほかに保飯ことよ
 りほかを麦阿
 12 76 07 えやはひきけるえやはいひける保飯麦
 阿
 12 76 08 程にねに麦阿
 12 76 08 ものゝねから物のねかち麦
 12 76 08 心しめて心して保ことととめて麦
 阿
 12 76 09 さらへのトシ[ち]くくの保
 12 76 09 あはれにいとあわれに麦阿

12 76 09 ものゝ物のねの麦阿
 12 76 10 やみ給ぬれはうらめしきやみたまひぬるを
 くるしき保
 12 76 11 御らむせられぬる御覽せられ侍ぬる飯
 12 76 11 秋のよ秋の夜飯阿
 12 76 11 とかめやとよかめやと保
 12 76 11 はゝかりてはゝかり侍て飯
 12 76 12 まかて侍ぬへかめるナシ保まかて侍へかめ
 り飯
 12 76 12 ことさざにことさざら麦阿
 12 76 12 さふらふへきをナシ保さふらうへき麦
 阿
 12 76 12 御ことゝものことゝもの阿
 12 76 13 かへすかはらす保麦阿かえす飯
 12 76 13 たまはんやたまひてんや保
 12 76 13 侍ぬへき侍へき麦阿
 12 76 14 なとと保麦阿なと飯
 12 76 14 まおにはあらねとつちナシ保
 12 76 14 まおにはまほには飯麦阿
 12 76 14 うちにほはしをきてつちにほはせきて飯う
 ちほのめかしをきて麦阿
 12 76 14 こよひのこよひの飯
 12 77 01 御すきには御すきは保麦阿御すきには飯
 12 77 01 なむありけるなんありけると保なんあり
 けり飯
 12 77 02 まきはさせまきはし保
 12 77 03 そへてそ保
 12 77 03 たてまつりたてまつれ飯

12 77 04 み給ふるをみたまふる保
 12 77 05 いふかしうゆかしう保いふかしく麦
 阿
 12 77 05 侍るときこえ給へは侍るなと聞え給麦阿
 12 77 05 つかはしからぬにつかはしからぬとノ上
 カラにヲ書ク[麦
 12 77 06 こそはこそ保麦阿こそは飯
 12 77 06 侍へければはなれ保
 12 77 06 これもこれ保
 12 77 06 身にそへてもてあそひつゝもてあそひて
 保
 12 77 07 これがこの保
 12 77 07 えふきとおさすえふきほとさす飯ふきをを
 さす麦阿
 12 77 08 いかてナシ保
 12 77 08 おりノゝおりノゝに保
 12 77 08 きこえこちきこえまち飯
 12 77 08 給ふにたまふも保
 12 77 09 今すこしナシ麦阿
 12 77 09 おほくそひてうちそひて保
 12 77 09 はんしきてつのはんしきてつ飯
 12 77 10 侍りけり侍る麦阿
 12 78 01 給ふにたまふ保
 12 78 01 夜もよも保麦
 12 78 01 いたくいたう保飯
 12 78 01 ふけにけりふりにけり阿
 12 78 01 かうし御かうし飯

12 78 01 おろさせてみなね給にけり みなをろしてお
とのこもりにけり保
12 78 02 この宮にこの宮を保
12 78 02 きこえ たてまつり保
12 78 02 ねんころかり ねん比に麦阿
12 78 02 きこえ給そ ありきたまふそ保きこえ給
飯
12 78 03 しらせければ しらせたれば保飯麦阿
12 78 03 かやうによぶかし給ふも よぶかしたまふ
保 かやうにゆぶかし給も飯 かやうに夜ぶか
し給も阿
12 78 03 なまにくゝて なまにくかりければ保
12 78 03 いら給ふをも いらたまふを保阿 いら給も飯
12 78 04 きくノゝきかて麦阿
12 78 04 なるへし ナシ保
12 78 04 われ あれ保
12 78 04 いるさの山の いるさの山に麦阿
12 78 05 おかしうてを かしくて保
12 78 05 ひとりこちうたひて ひとりうちうたひて
麦
12 78 05 こはなとかく こなたをさへミセケチ卜傍記
ヲ削ルカ「保」こはなそかく麦阿
12 78 05 むもれや うもれや保 むもれいたや麦
阿
12 78 06 みぬさと もみぬさと 人もヲ削ッテさと
ヲ書クカ「保」
12 78 06 うめき給ふ うめき給て飯
12 78 06 あけさせ給て あけさせて保

12 78 07 なとし給て ナシ保 なたして飯麦阿
12 78 07 はしちかくふし給へり はしちかくて月み給
「て」後ニ補入符号アリ、ふし給へりノ傍記
ヲ削ル、月み給ノミセケチモ削ルカ保 はし
ちかうふし給へり飯
12 78 07 夜のよの保麦
12 78 07 月にさまへミセケチ卜傍記ヲ削ル、月カ「
保
12 78 08 心やましう 心やましく保飯 心やすまじ
く保
12 78 08 うちおもひて うちおもひたまひて保
12 78 08 きゝきこえ阿
12 78 09 けはひなと けしきにて保
12 78 09 うちして女はうも ふしたる女坊の保
12 78 10 さしこみて ふしたる さしこみつゝしけき
保
12 78 10 人けにきはゝしきに 人けもにきわゝしく
保 人けわきはゝしきに飯
12 78 10 ありさま 御ありさま保
12 78 10 おもひあはするに 保思あわするも麦
阿
12 78 11 なこりも なこりもおほく保
12 78 12 あそひ ひき保
12 78 12 わこんの わこむは保
12 78 13 上す さうす飯
12 78 13 なんと保
12 78 13 おもひやりて おもひやりつゝ保
12 78 13 ふし給へり ナシ阿
12 78 13 こきみ 君は麦阿

12 78 13 たゝナシ保
12 78 14 やむことなく やんことなきく(麦
12 78 14 もてなしきこえなから もてなしなから保聞
えなから麦阿 聞えなから 麦
12 79 01 といふかしう ゆかしく保
12 79 01 こそこそ保飯
12 79 01 いとノおしかるへけれ いとをしかるへき
わさなれ保 いとをしかるへけれ麦阿
12 79 02 きくことは きこゆることは保
12 79 02 わか御なかの 我御中のトルカ「飯
12 79 03 うちけしきは みたる はしめよりうちけしき
はみへたる保 けしきは みたる 麦阿
12 79 03 むつひそめ やかて むつひそめ保
12 79 04 かそふるに かそへて保
12 79 04 をこり おもひをこり保
12 79 04 給へるも 給へる麦阿
12 79 04 ことはりに ことはりに保
12 79 04 おほえ給けり あはれにおほきえ(たまひけ
るミセケチアルカ「保」
12 79 05 夢 御ゆめ保
12 79 05 兎もんのかみ 衛門のかみのきみ保 衛門督飯
麦阿
12 79 05 ありさまの ありしなからの保
12 79 06 かたはらにあて ナシ保
12 79 06 ふえを ふみを飯
12 79 06 うちにも 中にも飯
12 79 06 わつらはしう わつらはしく保飯麦阿
12 79 07 こゑ(ふい)保
12 79 07 たつねて たつね麦阿

12 79 07 おもふにおもひよるに保
 12 79 09 とはんととはんに阿
 12 79 09 御こゑこゑ保
 12 79 10 覚給ぬめさめぬ麦阿
 12 79 10 此君このちなきみ保この君麦
 12 79 10 いたくいたう飯麦阿
 12 79 10 し給へはめのもしたまふとてめのとくも
 保
 12 79 11 御となぶら御となぶら飯おほとなぶら麦
 阿
 12 79 11 ちかくちとく麦
 12 79 11 とりよせさせたまてとりよせさせたまひて
 保麦阿よせ給て飯
 12 79 11 みよはさみみよはさみを保みよはさみなと
 麦阿
 12 79 11 つくろひていたきてナシ麦阿
 12 79 12 むね御むね保
 12 79 12 くよめ給くよめたまへり保
 12 79 13 ちこもいとつつくしうおはする君なればち
 こもつつくしうおはする君なれば保
 12 79 13 うつくしううつくしう飯
 12 79 13 しろくおかしけなるに御ちはしろくをか
 しけなるちの保御ちしろくおかしけなるに
 飯
 12 79 14 心を心麦阿
 12 79 14 給ふ給ちこもいとをかしくおはするきみな
 れは保
 12 79 14 よりおはしてよりおはしよおきたまひてヲ
 削ッテ書クカ保

12 79 14 いかなるそいかなりつるにこそ保
 12 80 01 うちまきしちらしうちまきしちあはで保う
 ちえかきしちとし飯
 12 80 01 なとしてナシ保
 12 80 01 みたりかはしきに夢のあはれもまきれぬへし
 なやましけにこそみゆれみたりかはしくみ
 ゆ麦阿
 12 80 01 まきれぬへしさめぬ保
 12 80 02 御有さま御ありき保御有様麦
 12 80 02 程にほと阿
 12 80 02 あくかれたまうてあくかれたまひて保飯麦
 阿
 12 80 02 よふかき夜ふかき麦阿
 12 80 03 ものけのものけなとも保
 12 80 03 いりきたるなめりいりきたるなめゆるなめ
 り二削訂カ保
 12 80 04 うちわらひてうちわらひたまひて保
 12 80 04 ものけの御物のけの保
 12 80 05 みちなくてけにけにみちなくて保みちなく
 てけにも飯
 12 80 05 えいりこそましいりこそまし保飯麦阿
 「いりはいり保」
 12 80 05 人のナシ阿
 12 80 06 ままにままにこそ保
 12 80 06 思いたりおもひいたふやりヲ削ッテいたり
 ヲ書ク保
 12 80 06 ふかくふかく飯麦阿
 12 80 06 物をこそこの給ものをこそこの給をこそこの給二
 削訂カ保

12 80 06 の給なりにたれとての給なりたまひにたれ
 とて保の給なれと麦阿
 12 80 07 はつかしけなればはつかしければ麦阿
 12 80 07 の給はてのたまはて保
 12 80 07 いてたまひねみくるしてナシ麦阿
 12 80 07 いてたまひねいてたまひねや保
 12 80 08 ほかけをほとを飯
 12 80 08 さすかにナシ保
 12 80 08 はちはちらひ麦阿
 12 80 08 さま御さま保
 12 80 08 此君なつみてこのきみはなつやみよミセ
 ケチアルカ保
 12 80 09 あかし給つあかしたまうつ保明し給麦
 阿
 12 80 09 大将のきみもゆめ大将のきみゆめを保
 12 80 09 ふえのふえ飯
 12 80 09 わつらはしくもわつらはしつも麦わつらは
 しつ阿
 12 80 10 おもへりしおもへかし飯
 12 80 10 ゆくへきゆくゑへき保
 12 80 10 あらすあらて保
 12 80 11 女のおほんの飯
 12 80 11 御つたへは御つたへはた保
 12 80 11 おもひつらんうちおもひけん保
 12 80 11 この世にてかすにこのよにてはかすにも
 保
 12 80 12 かのナシ麦阿
 12 80 12 一ねむの一ねむんの保一念麦阿

12 80 12 うらめじきももしはうらめじき しはも
 >トヨミガタイ飯うらめじきにももしは麦
 阿
 12 80 12 あはれともあはれと保麦阿
 12 80 12 思にみるにも保おもふにも麦阿
 12 80 13 こそはななきこそはかなき飯麦阿
 12 80 13 わさなくれわさなめれ保わさなれ飯麦
 阿
 12 80 13 かゝればこそはかゝればこそ飯麦阿
 12 80 14 しふはしつは飯麦阿
 12 80 14 などと麦阿
 12 80 14 おほしつゝけておもほしつゝけて飯
 12 80 14 す経せさせみす行せさせ保すきやうさせ
 飯す経し麦阿
 12 81 01 心よせ御心よせ保
 12 81 01 せさせ給てしたまひて保
 12 81 01 ふえをはふをは磨滅保
 12 81 01 わさと人のナシ麦阿
 12 81 02 おもむけんもおもふけんも保
 12 81 02 こことはいひなからことなから保
 12 81 03 あへなかるへしとあへなきやうなるへしと
 保あへなるへしと飯
 12 81 03 六条の院に六条院に飯麦阿
 12 81 04 三宮三の宮保麦阿
 12 81 04 なかに中に麦阿
 12 81 04 うつくしくいとうつくしく保うつくしくうて
 麦阿
 12 81 05 又ナシ麦阿
 12 81 05 給けるたまふ保給ふける飯

12 81 05 あなたへあなたに保
 12 81 06 めてナシ麦阿
 12 81 06 かしこまりてかしこまり保
 12 81 06 しとけなけにしとけなく保
 12 81 06 うちわらひてうちゑみて保うちわらひ給て
 飯
 12 81 07 みすのまへをはわたり侍らんみすのまへは
 まかりわたらん保
 12 81 07 きやうならむとて軽ならんはとて
 保
 12 81 08 いたきかぎいたき保
 12 81 08 め給入れはぬたまへり保ぬ給へは麦
 阿
 12 81 08 まるまる削訂力保
 12 81 08 かくさむかくさひ阿
 12 81 08 なをノナシ保なをし阿
 12 81 09 さしかくしさしへたて保
 12 81 09 二宮のわか君と二の宮のわかきみなと保二
 の宮と麦阿
 12 81 10 あそひ給ふあそひ給を飯麦阿
 12 81 10 うつくしみてうつくしみに保
 12 81 11 ほとにほとにて保
 12 81 11 二宮二のみや保麦阿
 12 81 11 みつけみつけたてまつり保みつい奉り麦
 阿
 12 81 11 まるもまると保まるこそ麦阿
 12 81 11 いたかれんといたかれんとて保
 12 81 11 の給をあらそひたまふ保麦阿
 12 81 11 三宮三の宮は保三の宮麦阿

12 81 12 あか大将をやとてわか大将と保
 12 81 12 院も御覽してナシ保
 12 81 12 御有さまとも御さまとも保
 12 81 13 かなかなと保ナシ阿
 12 81 13 おほやけのおほやけぬおほノミセケチヲ削
 ル力保
 12 81 13 御ちかきまもりをちかき御まもりを飯
 12 81 13 わたくしのはたくしの麦
 12 81 13 すいしんにりやうせむとあらそひすいしむ
 にとらつし保
 12 81 13 りやうせむとらうせむと飯
 12 81 14 三宮三の宮保麦阿
 12 81 14 いとナシ麦阿
 12 81 14 給ふとたまふよと保
 12 81 14 あつかひナシ麦阿
 12 82 01 大将も大将麦阿
 12 82 01 わらひてわつらひたまひて保
 12 82 01 二宮は二のみやは保此宮は麦阿
 12 82 01 こよなくこよなう飯
 12 82 01 ところナシ保
 12 82 02 給ふ給に麦阿
 12 82 02 御とし御よはひ保
 12 82 02 ほとよりは程りは麦
 12 82 03 なときこえ給ふかなときこえ給へは保ナ
 シ阿
 12 82 03 うちゑみていつれもうちゑみたまひてい
 つれをも保いつれをもうちゑみて飯うちゑ
 みていつれをも麦阿
 12 82 04 させナシ保

12 82 04 みくるしくみたりかはしく保
 12 82 04 かるかるしき かるらかなる保 かるしき
 飯麦阿
 12 82 04 公卿のみさ 公卿のみさま保 公卿の御さま
 阿
 12 82 04 なりなめりや保
 12 82 04こそを保
 12 82 05 まつはれてまつはれたまひて保飯
 12 82 05 はなれはなち麦阿
 12 82 05 宮のナシ飯
 12 82 05 宮たちのかくみこたちの保
 12 82 06 うちに うちには保麦阿 中に飯
 12 82 06 御心はへこころはへ保
 12 82 07 おにや おにや保
 12 82 07 給らんとたまはんやと保給はんと飯
 12 82 07 心のくせに御心のくせにや保心のくせに
 飯
 12 82 07 いとおしうおほさるれはおほしよりけん
 保いとをしうおほされて麦阿
 12 82 08 おもひかじつききこえ給おもひかしくこ
 え給飯
 12 82 08 大将は 大将保麦阿
 12 82 08 此君をまたまた保またこの君を飯
 12 82 08 えよくもみぬ えみたてまつらぬ保
 12 82 09 ひま うち保
 12 82 10 とりて ナシ保
 12 82 10 みせたてまつりてまねき給入はみせたてま
 つりたまひてまねけは保

12 82 10 おはしたりおはしたる阿
 12 82 10 なをしのかきりなをしはかり保
 12 82 11 しろうしろく保
 12 82 11 みこたちみやたち保 御子たち麦阿
 12 82 11 こまかにおかしけにてこまやかにをかしけ
 けこま二割訂力保
 12 82 12 きよらなりきよつなり飯
 12 82 12 なまめとまるなまめととまる保 なまめにま
 る飯
 12 82 12 とこるもこころも保飯麦阿
 12 82 12 まなこるなとまなこるのほと保
 12 82 13 今すこしつようつよくいますこし保すこし
 つよう飯
 12 82 13 かとあるかとある保
 12 82 13 さまざりたれとさまざりて保さまざ
 ざりたれと飯
 12 82 13 おかしうをかしく保
 12 82 14 かをれるかほりたる保
 12 82 14 なとナシ保などの麦阿
 12 82 14 よくよう麦阿
 12 82 14 給へりたり保
 12 82 14 くちつきくち麦阿
 12 82 14 はなやかなるはなやかにをかしきを保
 12 83 01 なととよ保ほとは麦阿
 12 83 01 わかめのわかめ阿
 12 83 01 うちつけなるうちつけなる思ひのよせこと
 保
 12 83 01 おとやは院は飯

12 83 01 かならずナシ麦阿
 12 83 02 おほしおもほし飯
 12 83 02 ゆかしゆかしう阿
 12 83 02 おもひなし 思など阿
 12 83 03 よのナシ阿
 12 83 03 ちことも 事氏ちこのいとあてなる保ちこ
 麦阿
 12 83 03 給ふに給保給へり麦阿
 12 83 03 この君はいてあてなるものからまことにお
 かしけなるを ナシ保
 12 83 03 ものからまことにおかしけなる ナシ麦
 阿
 12 83 04 みくらへ見ならへ麦阿
 12 83 04 たてまつりつゝたてまつりて保麦阿 たて
 まつりつゝ飯
 12 83 04 いてこころのうちに保
 12 83 04 ゆへもゆへ保
 12 83 05 まことならばまことにもあらは保まことな
 らねは阿
 12 83 05 ちやおととの 父おととの保
 12 83 05 さばかりさはり飯
 12 83 05 いみしくいみじきものに保いみじう飯麦
 阿
 12 83 05 たまてたまひて保飯麦阿
 12 83 05 ことごとて保
 12 83 05 なのりいてくるなのりくる麦阿
 12 83 06 なきことなき事よ麦阿
 12 83 07 なきこかれ なきほれ保
 12 83 07 給ふにたまふを保麦阿

12 83 07 たてまつらさらむ たてまつらさらむか
 保
 12 83 07 つみえかましき つみえかましき飯
 12 83 07 もいていかてさはあるへきこそと猶心えす
 おもひよるかたなし ナシ保
 12 83 08 こそとこそとこそとナシ保
 サラ二傍記飯
 12 83 08 おもひよるかたなし 思よりかたし麦阿
 12 83 08 なつかしう なつかしく保飯
 12 83 09 たまへは たまふ保飯
 12 83 09 いとらうたくおほゆたいへ ナシ飯
 12 83 09 たいへ たいに保院たいへ麦阿
 12 83 10 のとやかに御ものかたりなきこえておはす
 るほとに 御ものかたりのとやかにきこえ給
 保
 12 83 10 きこえて きこえ給て飯
 12 83 10 日くれかゝりぬくれかゝりぬるほとに保 日
 もくれかゝりぬ飯麦阿
 12 83 10 よへ 夜郵 トルカ飯
 12 83 11 まつてたりしにおはせしまつてたりしその
 保
 12 83 11 きこえて 聞え麦阿
 12 83 11 給へるを たまへり保 給へる飯
 12 83 12 ことかゝりたる かはりたる麦阿
 12 83 12 あへしらひ あひしらひ飯
 12 83 12 し給ふにしたまふさて保
 12 83 13 心はへはけに 心はへ飯 御心はえはけに麦
 阿
 12 83 13 ためしにも ためしをも保

12 83 14 女はおほんな飯
 12 83 14 うつるはかりのうつるはかり麦阿
 12 83 14 よしよし 削訂カ飯
 12 83 14 おほるけにてはおほるけにて保八ヶ力飯
 麦阿
 12 83 14 もらすましう もらすましく保
 12 84 01 おもひしるる おもひしる保
 12 84 02 わすれすかく わすれかたふすなからヲ削ッ
 テかたくヲ書クカ飯 わすれすかう飯 わす
 れぬ麦阿
 12 84 02 なかきよついでを人にしられぬ ナシ麦阿
 12 84 02 人に 人に走しるとヲ削ッテ人ヲ書クカ飯
 12 84 02 おなしうはをなしくは ノ上カラしくヲ
 書ク保
 12 84 03 ゆかしけなきためゆかしけなき保
 12 84 03 なからむや なからんこそ保麦阿 なる覽や
 飯
 12 84 03 ためも ためにも麦阿
 12 84 03 心にく ナシ保
 12 84 04 めやすかるへきめやすかへい保めやすか
 るへ奇 虫損ニテ符号有無不明麦
 12 84 04 ならむとなんおもふとならめと保
 12 84 04 うへの ナシ保
 12 84 04 御をしへはかりは 御おしへはかり保 御をし
 はかりは飯
 12 84 05 すきすすち保
 12 84 05 みたてまつり給ふ 見たてまつり給 削訂カ飯
 保

12 84 05 みたれか みたれかは保
 12 84 06 侍りにしあたりに侍らんなどを麦阿
 12 84 07 はへらめ はへるへけれ保
 12 84 07 とてこそとて保麦阿 とてこそ飯
 12 84 07 こゝろといと阿
 12 84 08 さしすきてさしすくし保
 12 84 08 給はんやにくきことに たまはましかはにく
 き心はへに保
 12 84 09 よしつきておかしう よしつきそひて保
 12 84 09 侍しはへし保
 12 84 09 したかふよる保
 12 84 10 侍るへかめれはへりけれ保 侍めれ麦
 阿
 12 84 10 やうノ ナシ保
 12 84 10 いたういたく保
 12 84 10 あされかましう あされかましく保
 12 84 11 すきノしきすきノしう保
 12 84 11 けしきなとにも保 けしきなとにも
 上カラにヲ書ク飯などに阿
 12 84 11 物なれなともし侍らぬに ヲモのなれはへら
 めを保 物なれなともし侍らぬに麦阿
 12 84 12 なつかしう ナシ飯
 12 84 12 人々々阿
 12 84 12 御有さま 御有様麦
 12 84 13 給けるなと たまふなと保 給けると麦
 阿
 12 84 13 きこえかたりきこえ保
 12 84 13 いと ナシ麦阿
 12 84 13 すこしいますこし保

12 84 13 ちかくちかつ飯
 12 84 14 よりナシ麦阿
 12 84 14 夢かたりをゆめのことをかたり保
 12 84 14 給へは給保
 12 84 14 とみにとみにも麦阿
 12 84 14 きこしめしてきこしめす保
 12 85 01 こともあり事ともありて保
 12 85 01 こゝにナシ飯
 12 85 01 なりなゝゝヲ削ルカ保
 12 85 02 こしきふ卿の宮のこしきふきやうのみやに
 つたはりてこのみやぬこのカ保こ式部卿
 宮の飯麦こ式部卿の阿
 12 85 02 かのナシ保麦阿
 12 85 02 系もんのかみは衛門督は飯系もんのかみ麦
 阿
 12 85 03 ふきいてしにふきいたしゝに麦阿
 12 85 03 はきのえんはきのはなのえん保
 12 85 04 とらせ給へるなり女の心はたまへりけると
 なんきゝしをんなこゝろには保
 12 85 04 しらすしかしらてしか保しらすして麦
 阿
 12 85 05 ものしたるものしたまへる保
 12 85 05 なりなむ也麦阿
 12 85 05 などそと阿
 12 85 05 つたへつたへは保飯麦阿
 12 85 05 いかたにとかはいつかたにかは保いつか
 たにとか飯阿いつかたにと麦

12 85 06 さやうにおもふなりけんかしさまやうちお
 もふことありけん保
 12 85 06 なとおほしてナシ麦阿
 12 85 06 このきみも此君麦阿
 12 85 07 おほすおもほす保
 12 85 07 御けしきを御けしき飯
 12 85 07 はかりてナシ保
 12 85 08 とみにもうちいてきこえとみにえうちいて
 保
 12 85 08 せめてきかたてまつらんのこゝろあればナ
 シ保
 12 85 09 いましもいま保
 12 85 09 ことのついでにナシ麦阿
 12 85 09 思ひいてたるやうにおもひいつることのや
 うにて保
 12 85 09 おほめかしうおほめかしく保飯
 12 85 09 もてなしてきこえなして保もてなひて麦
 阿
 12 85 10 ほとにもほとにしも保程に麦阿
 12 85 10 侍しには入りしかは保
 12 85 10 いひをき侍しいひをきし飯
 12 85 11 中になかに保
 12 85 11 侍しかははへりしは保
 12 85 12 えおもひ給へよりえおもふたまへより保え
 思より麦阿
 12 85 13 いとたとゝしけにナシ保いとたとゝし
 けに飯

12 85 13 給に給保
 12 85 13 おほせとなにかはそのほとこの事あらはしの給
 へきならねはししナシ保
 12 85 13 その此麦阿
 12 85 14 の給へき給へき麦阿
 12 85 14 おほめかしくておほしめくらし判読保
 12 85 14 うらみふかくうらみに保
 12 86 01 けしきはけしき飯こは麦阿
 12 86 01 ついてにかはついでに保次にか麦阿
 12 86 01 もりいてけんともり出けん麦阿
 12 86 01 えおもひいてすえおもひえす保えおもひい
 てん麦え思ひ出んに阿
 12 86 02 なむさていましつかにかの夢はおもひあはせ
 てなむナシ麦阿
 12 86 02 さてナシ保
 12 86 02 しつかにしつかになん保
 12 86 02 おもひあはせてなむきこゆへきおもひあは
 すへき保
 12 86 02 よるかたらずとか女はうのつたへにをん女
 うなむはらのつたへによるかたらずと保
 12 86 02 かたらずとかかたらずと飯麦阿
 12 86 03 御いらへ御いらへ麦
 12 86 04 いかにおほすにかとナシ保いかにおもほす
 にかと飯
 12 86 04 つましくつまじう飯麦阿
 12 86 04 おほしけりとそおもひるたまへり保おもほ
 しけりとそ飯おほしけるとそ麦阿